

健康福祉病院委員会活動評価総括表(平成29年度)

1 委員会活動の振り返り(委員間討議の結果の概要を記載する)

- ・重点調査項目であった国民健康保険については、しっかりと勉強ができ、よかった。
- ・多くの計画の策定や見直しがあったが、ポイントを絞って議論ができ、円滑に行うことができた。
- ・健康福祉部と病院事業庁ではボリュームにアンバランスがある。来年度は組織改正もあり、来年度の運営の仕方についてはどう分けるかを次期へ引き継いだらどうか。
- ・全体として充実した委員会であった。
- ・執行部との協議が必要だが、計画の提出(審議)の時期を調整できないか。今年度は年間の本数が多かった。
- ・限られた時間の中、委員会運営が円滑で内容が深まった。

2 各委員(理事)の評定の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ・国保の都道府県化については、しっかりできたが、それ以外は執行部の計画が多くあまり進まなかった。	4.4
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ・制限のある時間の中で、追い立てられる感もあった。 ・多量な内容をスムーズに運営していただきました。 ・多くの計画(案)の調査があったもののポイントを絞って議論ができ大変円滑であった。	4.4
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ・討議はあまり進まなかったように思う。 ・それぞれの立場の発言が活発に行われた。 ・国民健康保険県域化や子ども医療費窓口無料化についてしっかりと議員間討議ができた。	3.4
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) ・有意義でした。 ・福祉関係の調査内容は市町村業務がベースになっているものが少し多かったか。	4.1

項目	評価の視点	平均点
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	<p>「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)</p> <p>〔 ・ボリュームが多すぎたため参考人招致などを行う余裕がなかった。 〕</p>	3.4
(6)調査・審査結果の施策への反映	<p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <p>〔 ・国保の都道府県化について、委員長報告を行うことができた。 〕</p>	/

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。